

野口英世アフリカ賞記念交流事業 実施報告

日 時：令和3年10月15日（金）15：00～16：30

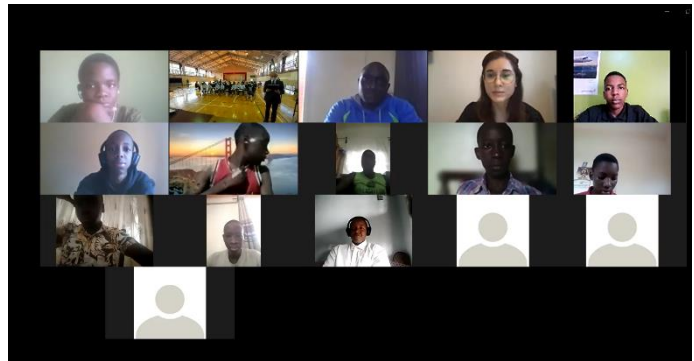
場 所：猪苗代町立吾妻中学校

参加者：吾妻中学校1年生～3年生 26名

セント・メアリーズ・カレッジ・キスビ（SMACK）（ウガンダ） 21名

第3回野口英世アフリカ賞受賞者で、当県の国際交流特別親善大使であるフランシス・ジャーバス・オマスワ博士（ウガンダ共和国）が令和元年度に本県を訪問したことを契機に、野口英世博士の出身地である猪苗代町の吾妻中学校の生徒と、オマスワ博士の母校、セント・メアリーズ・カレッジ・キスビ（SMACK）の生徒とのオンラインによる交流事業を実施しました。

ウガンダは新型コロナウイルス感染症によるロックダウン中であったため、SMACKの生徒は寮の自室から参加しました。



○プログラム

- (1) 挨拶
- (2) アイスブレイクゲーム（クイズ）
- (3) 学校生活紹介
- (4) 質問コーナー
- (5) 代表生徒挨拶

○交流の様子



アイスブレイクゲーム



交流の導入として、湖、山、食について、日本とウガンダに関する3択クイズをお互いに出題しました。



吾妻中学校からは「猪苗代湖に浮かぶ船のモデルとなった動物は？」、SMACKからは「ウガンダの学校でよく食べられているものは？」といったクイズが出されました。皆さん、真剣に回答を考えていました。




猪苗代湖に浮かぶ大きな船は
何の動物がモデルになっているでしょう？
WHICH ANIMALS ARE REPRESENTED ON THE BIG BOATS
AT LAKE INAWASHIRO?

1  & 

2  & 

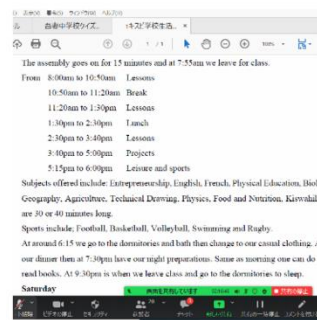
3  & 



学校生活紹介

吾妻中学校は、学校生活を紹介する動画で、授業や給食、部活動の様子を紹介しました。

SMACKは、代表の生徒が寮生活の様子や1日のスケジュール、教科としてアントレプレナーシップ（起業家精神）、英語、フランス語などを学んでいると発表しました。

質問コーナー

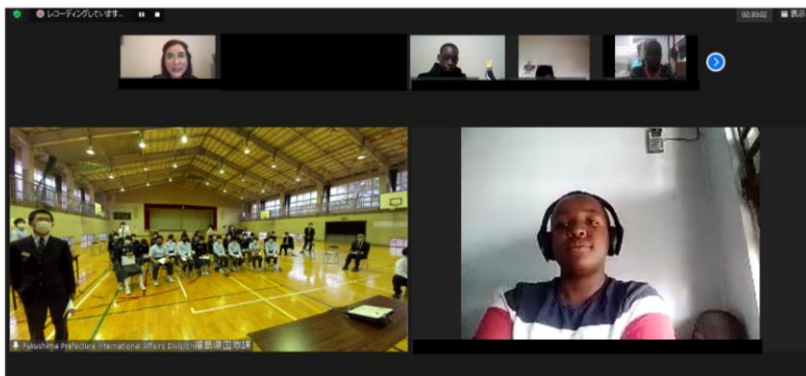
以下のような質問を通して、お互いの文化や学校生活への理解を深めました。

Q：吾妻中学校「ウガンダで強いスポーツは何ですか。」

A：SMACK「強いスポーツはラグビーですが、ウガンダ人が好きなスポーツはサッカーです」

Q：SMACK「掃除はどのくらい時間がかかるのですか。」

A：吾妻中学校「20分くらい、モップをかけたり、黒板をふいたりします。」





(お別れの様子)

○交流をしてみて

終了後、吾妻中学校の生徒からは

「ウガンダの教育が進んでいて、いろいろなことを学んでいたことに驚いた。国際的なことに興味があるので、ウガンダとの交流ができ楽しかった」

「ウガンダと日本の違いに驚いた」

「今回の交流ができたのは野口英世博士のおかげなので、野口英世博士の偉大さが分かった」

などの感想をいただきました。

SMACKのコーディネーターからは、「ウガンダの学校がロックダウン中で、動画を使った紹介などできなかった部分もあったが、両校の生徒たちにとって非常に貴重な経験となっただろう」とのコメントがありました。

今回の交流が両校の生徒にとって、異文化理解や国際交流の楽しさ、お互いの国や地域の魅力に気付くきっかけとなり、将来、野口英世博士やフランシス・ジャーバス・オマスワ博士のように世界に羽ばたいていくことを願っています。